

# JCD KANSAI

Japanese Society of Commercial Space Designers

社団法人 日本商環境設計家協会 関西支部 情報委員会

〒550 大阪市西区南堀江 1-26 南堀江スカイハイツ1201号

☎ 06-543-0680

平成2年10月

## 第23号

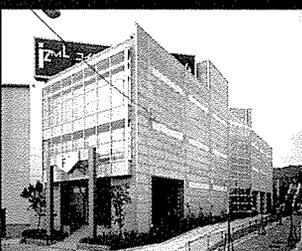


# 目 次

■表紙スケッチ (大阪市立図書館).....	大菅満義.....	表紙
■ JCDサマーパーティー.....	白井 進.....	3~4
	山田悦央.....	3~4
■北海道商環境会議.....	要 信行.....	4
■吉備路から備中松山 (高梁)へ.....	大菅満義.....	5
■ O S A K A ウオターフロント.....	太田眞昭.....	6~7
天保山マーケットプレイス・海遊館 弁天町 オーク三番街・パラディッソ		
■ 亜米利加・最新熱々情報.....	野村武彦.....	8
■ 企業紹介.....	<松下電工(株)>	浅羽 章.....
	浅羽 章.....	9
■ 衣.....	畑中敏行.....	10
■ 食.....	足立和夫.....	11
■ 住.....	野井成正.....	12
■ 遊・◎・母(男) = 遊 = 天 + 美.....	友田みのり.....	13
■ 賛助会員 NEWS 暮らしのショールーム・イズムL.....	小泉産業(株).....	14
	新北加賀屋 オフィス.....	(株)乃村工藝社.....
	(株)乃村工藝社.....	14
■ 委員会だより・第77回 JCDゴルフコンペ (木津川カントリー倶楽部)・磯崎敏男.....	磯崎敏男.....	14
	研究開発委員会・組織委員会・情報委員会.....	員会報告.....
	員会報告.....	14
■ 編集後記.....	久保 茂.....	14
■ 広告索引		
小泉産業株式会社.....	表紙裏	
株式会社キノシタ.....	10	
東洋リノリューム株式会社.....	11	
松下電工株式会社.....	15	
近藤忠商事株式会社.....	裏表紙	



**NEW WAVE A SENSE OF LIFE**  
**KOIZUMI**



〒562 大阪府箕面市堂野4丁目2-10  
新御堂みのおハウジングカーテン住宅総合展示場ヨコ  
TEL.0727(24)1265  
■北大阪急行千里中央駅より阪急バス19・20番  
箕面行きて約10分「堂野小学校前」下車

## クリエイティブな情報発信基地、OPEN。

**KOIZUMI** 暮らしのショールーム/イズム・エル 大阪

大阪・箕面に照明・家具・キッチンをトータルに展開した、暮らしのショールーム/イズム・エル大阪がオープン。いままでとは異なる、体験を重視したショールーム構成で、空間クリエイターのご要望にも充分にお応えできる情報を完備しています。ぜひ一度、お越し下さい。

Koizumi Living Showroom Osaka



**小泉産業株式会社**

東京本社 03(262)0861  
〒541 大阪市中央区備後町3丁目2-8 長合ビル  
東京支社 03(5687)0081  
〒101 東京都千代田区神田佐久間町3-12

## サマーパーティー KARAPARA

SUNTORY BEER ARENA

組織委員会 白井 進  
博覧会のパビリオンを思わせるおもしろ空間、『天上世界カラパラ』に会場を移し、今夏のビヤパーティーを開催しました。

話題が話題をよび、この春のオープン以来、SWING ヨシモトビルのエントランスは、夕刻から長い行列が続いていました。一度は行ってみないと……、という気持ちから、何度か足を運びながら、中に入れずに帰られた会員も多勢いらした事だと思います。

かつて吉本興業がこの地で、昭和初期に「十銭万歳」（現在の漫才）という、十銭均一の漫才専門の寄席小屋を開き、大成功を収めたそうです。当時、木戸銭の相場が60銭、キツネうどんやコーヒーが十銭という時代であったらしい。わずか200席の椅子席だけの

7月20日6時から「火の席」、約80席を借り切ってフリードリンクでスタート、場所柄、マイクを使った挨拶や乾杯もできずに、終始各グループごとに天上世界を味わってもらいました。今回は男性60名、女性22名82名の方々に、ご参加いただきました。ただ会場の都合上、賛助会員の参加者を紹介する場面もなく、また名刺交換等で席を移動したくても、それができなかつたり、不手際が多々ありました事、申し訳なく思っております。

最後に、賛助会員の各社から、数多くの景品をいただき、ありがとうございました。また会場予約でご尽力いただいた乃村工芸社様、ありがとうございました。

次の年忘れパーティーも楽しい企画を用意していますので、どうぞお楽しみに。



山田悦央

この小屋は1日1,200人、1,500人、1,800人と日を追って人が押しかけたそうです。それを見た近辺の商人たちが「何でも十銭」という、マーケットをしたり、十銭寿司とかが出はじめたり、十銭ブームを引き起こしたとか……。60年も前からやっぱり、ここは情報発信の基地だったのかもしれない。今このカラパラ前の長い行列を、天上世界の吉本せい女史は、どのような顔でご覧になっているのでしょうか。

本当に今年の夏は暑く、特に7月に入っては、まことに異状で、小生この夏場を乗りきれぬか、多少の不安を持ちながら、机に向い日々を過していた。

デザイン構想に行きづまった屋下り、一通の封筒が送られてきた。送り主は、JCDからで、いつもの委員会の案内状だなあと思いつつ、封を切った。

すると夏の恒例、ビヤパーティーの案内状ではないか。

案内状には日時、7月20日、6時、場所は  
「カラバラ」…あのカラバラか？

商業施設で今、一番話題になっている所ではないか、と、思うやいなや、すでに手が電話器を持ち、JCD支部への、ボタンを押しているのではないか、さっそく、参加をすとの返事を済してしまっただけ。それから7月20日に向けてのカウントダウンの開始である。

事務所の所員からは、うらやましがられるやら、バカにされるやらでたいへんであった。

とうとうその日がやってきた。

いざゆかん、カラバラへ！難波駅から吉本ビルの前へ行くと、すでに20mほどの長い行列がカラバラ入口からのびているのではないか、案内の人に声をかけ、並んでいる人をしり目に入っていた。優越感を味わいながら。

JCDの組織委員の方々の力に感謝しております。

店内へと入っていくと、まさしく夢の世界、細長い席に、JCDのメンバーや、賛助会員の皆さんが座っておられ、さながら面接会場の順番待ちをしている様な感もあったが、ビールが入り、時間がたつにつれ、皆入りみだれてのワイワイ、ガヤガヤと非常に楽しい時をすごした。小生、好奇心旺盛な性格から、店内探険に出かけ、ウロウロと40才にして、子供の様にアチコチと、動き廻った。

便所スペースもぜひ見ておかなければと、思い入って、又もや、おどろき、中央に手洗が有り、ここで4、5分は遊べたと思う。

こんな楽しい空間での時間のたつのは早く、百パーセント満足で、参加者全員は家路ついたのではないだろうか。

この様な夢空間を創らせてくれる、スポンサーがいるとは、うらやましいかぎり！

組織委員会の方々の労をねぎらいつつ、感謝の意を今一度、思い、夏の熱い一夜を楽しく過ごせる事ができありがとうございました。来年はどの様な企画で、我々を、楽しませてくれるか期待しております。

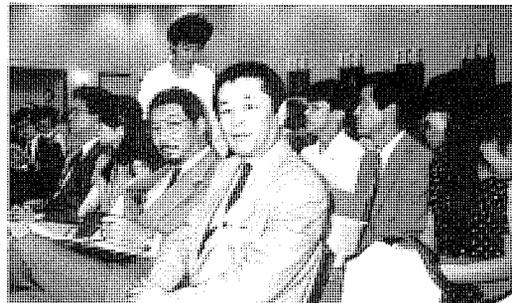


## 商環境会議'90北海道参加レポート

要 信行

会議の進行は講演・討論・パーティーからなる三部構成で、一部の講演では朝日新聞記者、建築評論家の松葉一清氏による「ポストモダン以後一都市パリを読む」というテーマでスライドを使って、現在注目されるパリの代表的な建築物の紹介と今後の方向性といったものを講演された。さらにコンセプター兼ウォータースタジオ代表坂井直樹氏はインダストリアルデザインの分野から氏が開発し、話題を博した日産BelやPoaの開発コンセプトワークをスライドと巧みな話法で分かり易く講演された。

二部での討論では多少パネラーの数が多かったために個々が意見を十分に述べられない感が残ったが活発なディスカッションが交わされた。その他パーティー、ゴルフ、見学会等、短期間また少人数スタッフであるにも拘らず、非常に充実した内容で新しい北海道支部設立記念としての都市商環境会議は大成功を納めたようだ。北海道支部の方々ご苦労さま。有り難うございました。なお今回、関西地区より赤松副理事長、大菅支部長を含む7名の参加があった。



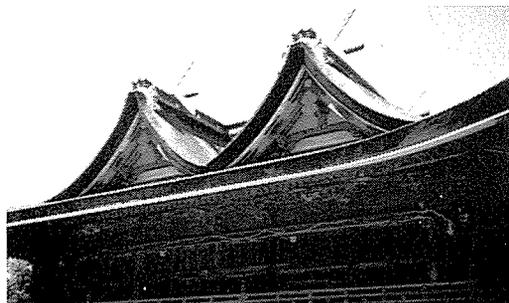
<アジア・太平洋スペースデザイン展出席・参加協力のお願い>すでに、ご案内させて頂いておりますアジア・太平洋スペースデザイン展が来る10月29日・30日の二日間、東京ベイホテル東急で開かれます。今後ますますの協会発展のため今回会議成立の基礎となります会員皆様のご出席、参加ご協力を是非ともお願い申し上げます。

## 吉備路から備中松山（高梁）へ

大菅満義

JCDの支部長会議と中国支部集会在9月8日岡山で開催され、次の日中国支部の皆様のお案内で初秋の吉備路と高梁へと足を向けました。

まづ吉備路の始めは吉備津神社から、大和朝廷から派遣された四道将軍の一人吉備津彦命をまつる社で、国宝の本殿が素晴らしい、他に例のない特異な形式をもつ比翼造りと呼ばれるもので千鳥破風が二つ並んだ特異な屋根大きく高い亀腹の上に立つ姿は雄大で見るものを圧倒する。本殿の裏に連がる廻廊も長く見事なもので、梁と柱が坂道に連続するさまは、奈良長谷寺の廻廊に次ぐものと思われま



吉備津神社を拝観して国分寺へと、秋のけいを感じさせる吉備路を車窓から楽しみながら、この辺りは低い山並に囲まれ、綺麗に区画された田畑や民家のたたずまいはどことなく大和路を思わせるものがあり、その静かな環境の中に国分寺の五重の塔が遠く田んぼの向うに全姿が見えて来る、美しい風景である、もっとも吉備路らしいのどかな眺めである。古塔の美をもとめて色々見て来たが、備中国分寺の五重の塔は何か強い印象を感じさせる。国分寺を後に総社へ

総社にある宝福寺は広大な寺域と幽玄さのある名刹で、この寺は雪舟が小僧時代を過ごした所で、涙でねづみの絵を画いた有名な話があったお寺です。ここにも室町期の美しい塔が新しく修復されている。お寺の境内にある精進料理の店で皆んなで楽しく会食し高梁へと向う。

高梁川の清流に側って、谷間を20分ぐらい走るとそこに古い城下町高梁の町がある。昔から交通の要所として備中松山城が有り、鎌倉時代からの山城で戦国時代、毛利、尼子らの幾多の戦いのあった所である。又古い町並みが残り小京都と呼ばれる。高梁川が京の鴨川に見立てられている、古い町並みを通り抜けてまづは頼久寺へ、この寺は小堀遠洲が青年時代過ぎた所で、遠洲作の庭園が残る日砂敷きの中央に鶴島その後方に亀島の二つの低い築山を石組し、周囲にサツキの大刈込みで青海波を表現した枯山水の名園で、遠洲傑作の庭で後に桂離宮や二条城の作庭へつながる。現代の感覚にも通じるモダンな造形で何か心安らぐ私の好きな庭園の一つです。



頼久寺を後に武家屋敷を通り松山城へと、備中松山城は海拔480mの臥手山の頂きにある典型的な山城で、建物の現存する山城の中では一番高い所にある。車で山の中腹まで行きそこからは急な坂道を息切れしながら汗だくで「ハアハア」云いながらやっと大手門にたどりつく、今まで多くのお城に登ったがこんな険しい山城は他にないと思う、本丸にたどり着くとそこに白亜二層の天主閣が目に入る、大きな唐破風を正面に瀟洒でエレガントな天主閣である。城山から赤松の木の間の見える眼下の高梁川と町の眺めもまたひとしおです。

吉備路は大和、九州、出雲と結ばれ、それぞれ異文化の交流の中からの地方独特の吉備文化を生み出したロマンの土地である。現代社会の狂騒からのがれて一日ゆっくり、のんびり吉備路を散策されると楽しいと思います。

## OSAKAウオターフロント

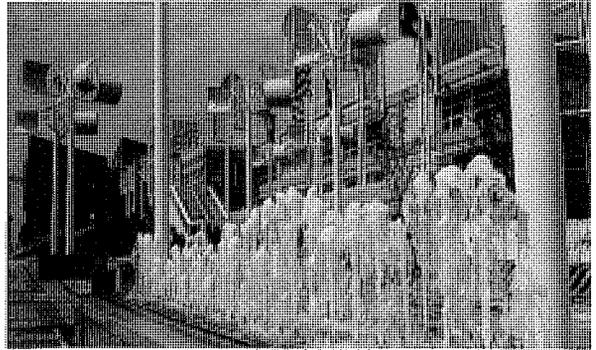
天保山ハーバービレッジ(海遊館とマーケットプレイス)+パラディッツ

太田眞昭

大阪の商環境の軸は昔からターミナルを中心に南北軸で発展し、キタとミナミ、それを結ぶ道路を軸として今日では、面としての拡がりを示すようになりました。しかし放射状に拡大する衛星都市と住宅地等は遠く隣接府県にまで及び、大阪は関西圏の核という求心的な位置付けになって参りました。それは新国際空港の建設であります。キタやミナミの大きいプロジェクトも軒なみで推進される一方では、東西の方向にも多くのプロジェクトが計画され実施されたところでは、OBP、と花博及び、20日と21日に続けてオープンしたウォーターフロント開発の一部であります。大阪港は重大な海の玄関口、新国際空港とは直結し、湾岸道路も建設中、地下鉄中央線も南港へ直結、JRの片町と尼崎を結ぶ東西の結線もすべて東西開発の基盤整備から生れております。大阪港の天保山、弁天町のオーク3番街も、副都心の機能も計画される大型再開発プロジェクトです。

今回は去る7月20日オープンした「天保山ハーバービレッジ」と「オーク3番街、パラディッツ」をご紹介します。

●天保山ハーバービレッジは海岸に接した4ヘクタールに「海遊館」と「マーケットプレイス」で構成されています。太平洋は拡くアメリカ、アジア、オセアニアの大陸に囲まれたものでそれは、火山帯でもあります。東西南北に遠くはなれ、その環境と生物は夫々のバランスを保ちつつこの地球上に生息し、我々人間共々その実態の中で生活しています。それらを大きく展示構成の柱として、回遊形水槽の配置による生態系水族館として世界最大の水量を誇る近代的展示手法を採用し、驚きと新たな体験をおぼえます。魚類の他に地上の鳥獣や両生類、植物などや、実際に寒冷



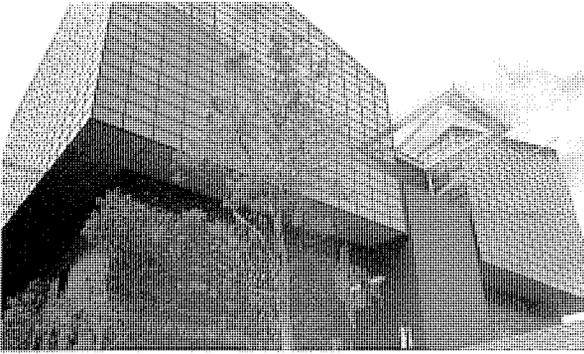
天保山ハーバービレッジ全景(海遊館とマーケットプレイス)

地の環境の中に(雪の降っている状態)心地よく泳ぎ廻るペンギンなど、すべて実際の深さや大きさでのびのび生態を観察することができます。地上8階の最上階から旋状にスロープを歩いて深さ9米、直径34米の大水槽を中心に左右に拡がる各エリアの展示を見て、地上2階へ出ます。水槽は大小合計14で、今迄の水族館の大きさととは比べようもない大規模なものです。建物は約50米正方形で、ユニークな形をしていて、おそらく、海からみて大きなランドマークになっていると思います。9月初旬に入館者数100万人を突破。まだまだ人気が高く、次に紹介する隣接のマーケットプレイスとの相乗効果があるのかもしれない。

大きなイベント広場をジョイントして「マーケットプレイス」があります。大阪港は海の玄関口。国際性を基盤にレストラン、雑貨やファッションのショップが79店舗。味や商品には夫々こだわり精神。キタやミナミでは全くお目にかかれないものが多く、MDの魅力も相当なもの。カジュアルな気分で楽しめる和



マーケットプレイス(カラフルなSHOPとサイン)



海遊館（環太平洋火山帯水族館）

食やテイクアウトショップ、落ち着いた気分で海のみえるレストランなど、海に広がったウォーターフロントは大阪でも最初であり、その魅力は新しい商環境として人気があります。このマーケットプレイスも、3年前に行ったシドニーのベイサイドのマーケットと同じで、規模も大きく約天保山ハーバーヴィレッジの2倍はあったように思います。階数や平面ゾーニングなど限界はありまじょうが、今後更に大規模な開発が他のウォーターフロントで生れるかもしれません。

いずれにしても、この海遊館とマーケットプレイスを合わせた「天保山ハーバービル」は次の世代に結ぶ大阪、関西の開発起爆剤となる性格にちがいありません。

● JR環状線弁天町と地下鉄中央線がクロスする南西の一角に開発された「オーク3番街」は信託事業による一大都市計画で、西日本一の高層マンションやオフィスビル、そして7



月21日オープンした「パラディッソ」を含めて「大阪リゾートシティ・オーク200」と言われているものです。イタリア語の楽園 即ち「パラディッソ」の中には日本最大の室内レジャープールを最上階に、遠くからも特徴のある天幕式のルーフをもち1万4000平方米、3000人を収容できるいろいろなプールや水の環境があり大人、小人共々一日中楽しめるものです。他に、木星探査宇宙旅行の「ツアーオブ・ユニバース」や宇宙遊泳が実体験できる「フライアウェイ」、ボート場など、延床面4万7000平方米を持つ施設です。

これら大阪湾や弁天町に於けるこの夏のトップニュースは、大阪に於ける新しい商業施設の中にあって話題作となり、多くの人々が設計や施工にタッチされたと思いますが、今日まで、港、倉庫、運送や街工場的な環境が続くなかで、都市の在り方、生活環境の新しい波、による、文化性、娯楽性、そして商業性がある中にもたがると、室内の環境から外へ向けての街づくりにまで、かかわっていくことの手ごたえを感じたプロジェクトです。

レジャーが海へクルージングされ、空へフライト、新しい環境、それも自然と共にある実感が持てる施設づくりをめざしたいものです。

天保山ハーバービル

所在地・大阪市港区海岸通1-1-10

開発運営・大阪ウォーターフロント開発

○海遊館・8階建 延面積2万6500平方米

○天保山マーケットプレイス・4階建

延床面積3万2400平方米

基本コンセプト エンタープライズデベロップメントカンパニー(米)

建築設計・ケンブリッジセブンスアソシエイツ(米)と 環境開発研究所(日本)

●パラディッソ 地上5階

所在地・大阪市港区弁天1-2-1

延床面積4万6000平方米

## 亜米利加・最新熱々情報

野村武彦

7月17日酷暑の成田をあとにして、暑々<sup>あつあつ</sup>の亜米利加大陸を東から南、南から西に縦横断し、流通業界や社会事情を目の当りにと試みたのが重要な（表向き？）主旨である。

米国の流通業界は現在郊外型SC時代の定型から大きく変貌しようとしており、価格指向対応の店が大型化でもって、消費者に 대응しようとしている。米国はやはり消費者が王様の社会であり、王様はゆっくりと商品の品質と価格を吟味し、1弗でも安い物を求める生活習慣は益々定着化してるようで合理的精神に研ぎがかかってきたと見た。週末は正装して決して贅沢ではないがディナーを楽しみながら大人の世界にひたる情景、子放なれ家事放なれの非日常空間で生活を楽しむのだ。そのため現格商品の入手には無駄使いをせず、「無駄の効用」が大切な余暇時間を、タップリと満足するために多少の出費はいとわない。しかし何処かの国の成金のように金で余暇を買ったりもしない。

永年商業関係の仕事に携わった一人として「ショッピングの楽しさ」をよく口にしたものだが、日常必需品の買物は楽しさより一種の義務感ともいえようし、目的に課せられた行動かと思われる。「楽しい買物」気分は無目的な余暇時間にブラブラしながら、無駄な衝動買いをする時ではないかと。米国の売場空間、買物行動を見て又一方余暇向き街空間を見て意を新たにしたい。

（注：ニューヨーク 近代美術館のこだわり雑貨がよく売れるのも楽しさ気分で見るとか？）

Franklin Mills

フィラデルフェアの郊外で「フランクリン・ミルズ」と言う核店舗8店、専門店200店規模のSCを視察した。一層のエンクローズド・モールで、全長1kmと言う長いモールを退屈させないため、「レッド」「ブルー」「イエロー」「グリーン」4色のゾーンで色分けし、フードコートもスポーツやミュージ

ック等のテーマ付けで特色をもたしている。リード的には建築施設は実にローコスト造りで各店のフロントは軽快なデザインでうまく造形処理をしている。



ソフト的にはテナントは outlet store（放出売出し）と off price store 構成し、ブランドメーカーが一様に顔見世しているのが大きな魅力と言える。ブランド商品が如何に安く買えるか、これは正しく前述の米国消費者の合理性追求に応えたコンセプトであり、別称「ミルズ・コンセプト」と言われるゆえんである。米国ではこのようなSCが今後増えてくることは予測を待つまでもなく、エンターテインメント施設も充実させた総合SCとして業態を確立してくることは間違いないであろう。現在は全米最大の outlet mall である。

米国の流通業界は刻々と変化し消費者を満足させるための「あの手この手」と改革している。一方では、社会的にはホームレス（浮浪者）と言った者達が増加の一途であり、ロスサンタモニカ海岸などはその者達でゴロゴロしている状態であり、あの明るい桜田淳子の歌のイメージとは想像のつながらない現実である。米国の悩める一面であり、今後行政がどのような対処をするのか他事ながら気懸りである。

（亜米利加視察寸評記）



## 光の空間演出提案展示会

松下電工(株)ナショプ事業部

営業企画部 浅羽 章

### 「A&I快適を科学します」

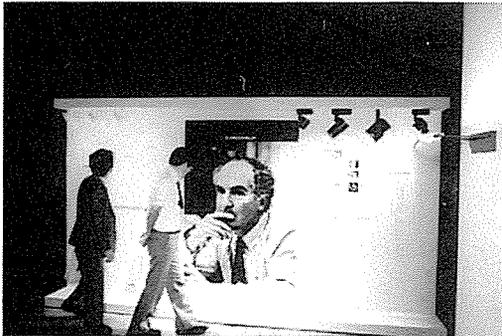
の企業スローガンのもと、商環境分野でのA（アメニティ）とI（インテリジェンス）に対応する照明器具を展示、多様化する空間演出へのヒントとしていただけたら。今回はそんな思いで美術館風に商品を展示、その名もNashop SUPER MVSEUMと銘打ち、東京、名古屋にひきつづき、大阪の“ヒガシ”京橋のKzビルで9月11・12日の両日、新作発表会を開催致しました。

アメニティ商品としてブラケットを、インテリジェンス商品としてローボルトの「ミ

ニハロテック」その他マリーナやアクア用照明、イタリアの著名デザイナー、B・ジェッケリンデザインのスポットを用意、原始時代を模したメッシュ製の火山や恐竜への光演出も含め、約1300名の方にご覧をいただきました。

「商品を丁寧に展示している」「今迄とは違ったイメージだ」等、お客様の声に意を強めた反面「展示数が少ない」「蛍光灯が無い」等のご指摘は次回の課題として残りました。

いずれにしても今回の試みが、お客様のクリエイティブな発想としなやかな感性を些かなりとも、刺激できたとしたら……。ご意見をお聞かせ願えれば幸いです。



東京会場

## 現況アパレル動向について

畑中敏行

ここ数年前までは、DCブランドパワーでレディース商品をkeyとして出店、勢力があったが、いつの間にか、DCブランドに影りが出て、インポート商品も、もう一歩というところである。

アパレル全般的に、レディースブランドの商品は出つくした様に思える。

近年はメンズアパレル主体に出店加速が増している様子だが、パワー力も徐々に薄れてくるであろう。

幾社のメーカートレンド部署の人達の声を聞くと、これからは量販の見直しの時代で、流通がおもしろくなるであろうとの、予測をしているみたいだ。

大店法緩和で、床面積こそ増してきても、法規と出店スピードとは、別の世界だと思う。アパレル全体も飽和状態で、あるメーカーの今後のねらいは、同業他社メーカーだと言う（現況では、小売店をターゲットとしているのだが）戦略を聞いてみると、自社の国外工場を持っている関係で、ブランドおこしからブランド生産まで、低コストに押えることが出来るため、ブランド全般的に、同業他社メーカーよりの受注生産が可能になるとの事、同様に百貨店オリジナルブランドも、他社百貨店に販売している様子である。

この現象は、いろいろな時代背景の移り変りを現している。

「衣」に関する裏側は、過激な販売競争を行っているみたいだ。



プティック・アニーノヴァンタ

**abord** —永遠の定番—

**株式会社キノシタ**

●本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 TEL.06 (644) 5541代  
 ●東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5-5-18 TEL.03 (855) 4711代  
 ●名古屋営業所 〒458 名古屋市緑区會沢2丁目264 TEL.052 (624) 6650代  
 ●東大阪商品管理センター ●商品管理センター出費工場 ●出費営業所

—ヨーロッパの新しい風— **RES NOVA 21**

**RES NOVA 21 Co., Ltd.**  
 ADDRESS: Matsushita IMP Building 2F 1-3-7 Shiromi, Chuo-ku, Osaka TEL.06(943)5193

洋風懐石 つかしげ

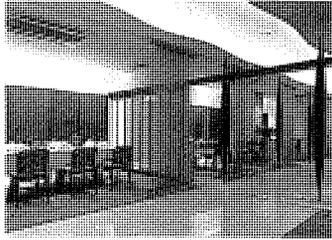
足立和夫

○ 東大阪市下小阪 2丁目 7-8

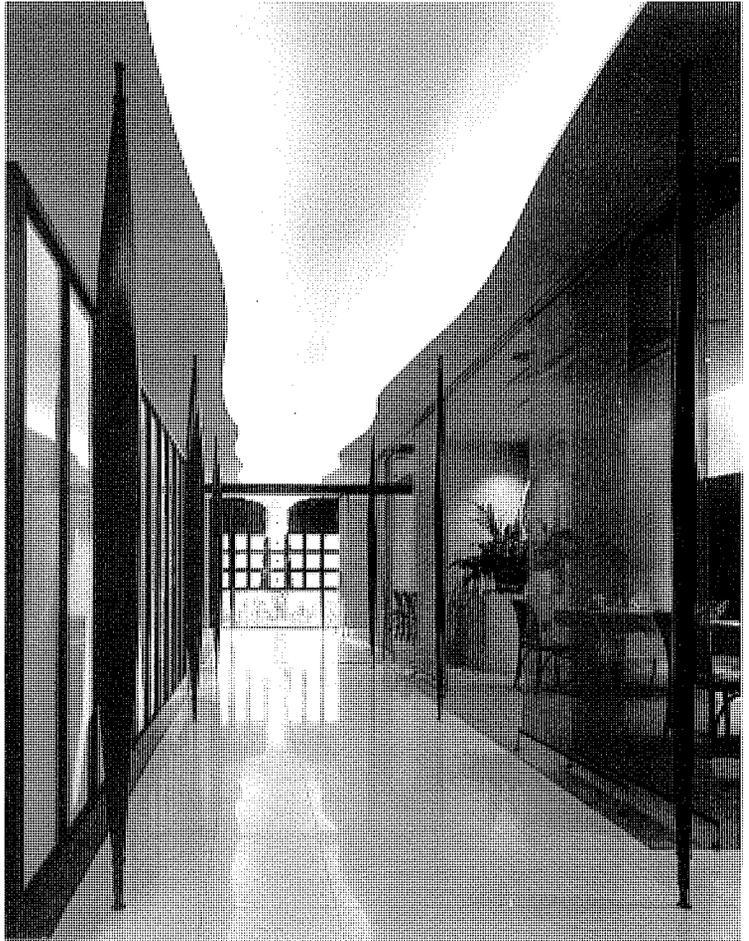
○ 開店 平成 2年 6月 17日

○ 設計 ㈱フレスコ

(足立和夫・戸田守晃)



近鉄沿線小阪駅といえば、このあいだまで静かな住宅街だったのですが、今はマンションやミニ開発の行為にさらされ、駅周辺は言うに及ばず、住宅地の中まで飲食店が押し入り、本当に遊ぶに事欠かない町、いや街が広がっています。この様な立地条件にあってレストランオーナーは、東大阪に所在する企業のヤング、エグゼクティブやノッブな中年層を対象に表通りでなく、どちらかと言えば人目につかないロケーションに、洋風懐石料理を展開し、全くの口コミだけで拵けて行こうと、6月に店をオープンさせました。客席面積 211㎡ に対して 客席 37席 しかなく徹底したサービス重視のレストランを旨ざしており、オフ都市部の新しいマーケット 重要な潜在を証明できればと考えています。



国産初  
原液着色ナイロン  
タイルカーペット

グランドアート

**GA-8000**

全厚 7mm×500mm×500mm 上代 10,000 /㎡

- 特徴
- イタリアのカラーデザイナー クリノ・カステッリ氏によるニューカラー
  - 褪色しない ● 漂白剤にも強い ● 流し貼りが出来る

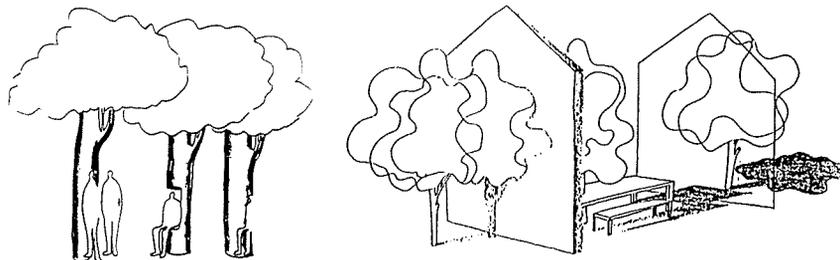


東洋リノリウム株式会社

西日本営業開発部 06-943-1645  
大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル7F

## 自然のサイクル

野井成正



最近、自然素材を使用することが多くなってきました。年のせいかな？と、少々考えさせられる今日このごろです。

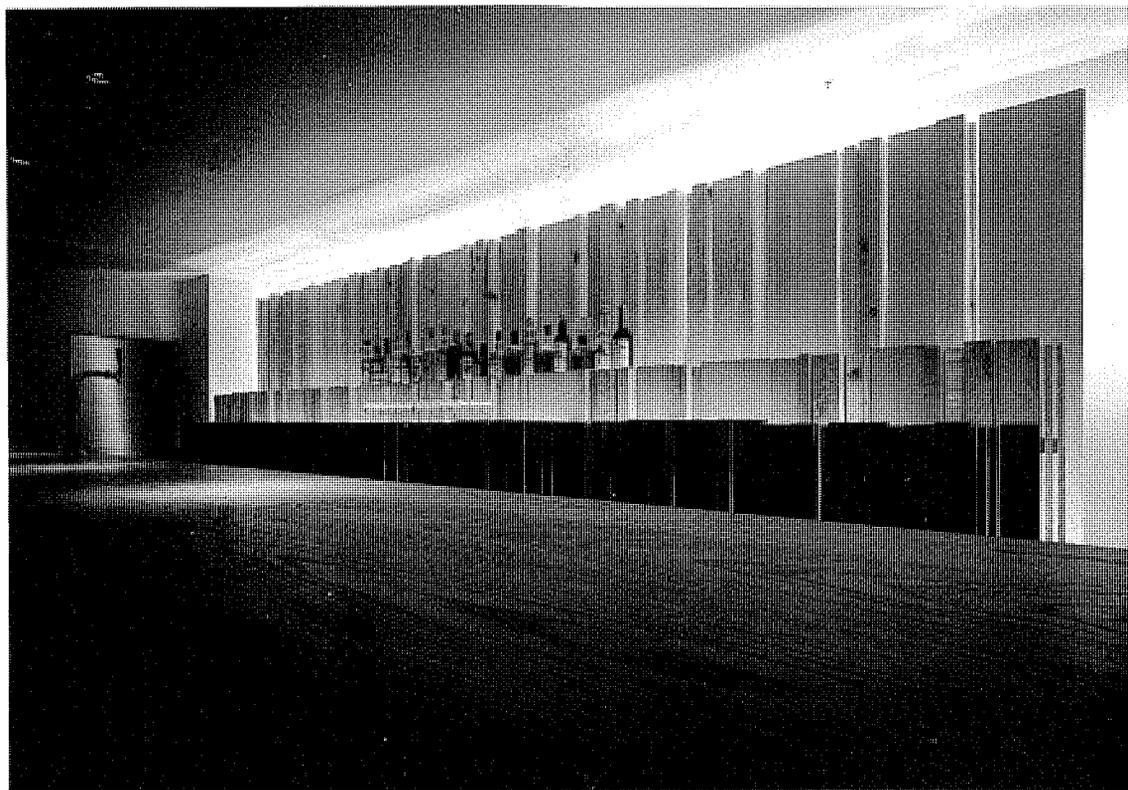
自分にとって、商空間は、公と私の二つの生活の場をとりもつ、非日常的なやすらぎの場と考えています。

使用する素材も、規格化された新素材より、呼吸し、変化し、風化して行く自然の繊細なリズムを感じさせる。木、土、石などの自然素材が、新しいイメージを、わきたたせてくれます。

ある大工さんとの話で、山から大木を伐採

する時、必ず、同じ数だけの苗木を植えるのだそうです。この木で建てた家が古くなり、新しく建て直す時、この小さな苗木が大きく成長して、又、役に立ってくれます様に、とでもいうような、自然のサイクルを思いやる愛情が感じられる話です。

自然は、人間なしでも生きて行けるけれど、人間は、自然なしで生きて行けるだろうか？と考えると、人間の生活リズムは、時と共に変化して行っても、自然のサイクルを尊重し、共存できる場と意識は、いつも持ち続けていきたいものです。



○ ㊦ ㊧ = 遊 = 天<sup>ア</sup> + 美<sup>ソビ</sup>

友田みのり

私は今“言霊”と“日本太古の神代文字”に遊んでいます。

その動機といえば数年前、ある一冊の本を買ったことから……。『魂の科学』この書物を基して私の霊的目覚め(?)の始まりで、小宇宙、人間というものゝの存在の神秘に浸ることになるのであります。そして、もともと興味があった大宇宙なるものゝ根本的原理(想念の世界)を知ることに繋がってゆきました。

アインシュタイン博士曰く — かくの如く人間に多大な利便を与えた科学である。にもかかわらず人間が不幸に陥いるのをなぜ科学は防ぎ得ないのだろうか。物質から出発した西欧の科学はその究極において東洋の“空”の概念に到達したわけである。

— 晩年宇宙意志をあらわした。結論は“宇宙に意志あり”もし宇宙に意志ありとすれば、意志の発動者があるはずである。非人間、“カミ”というほかなかるう……。湯川博士も「科学者は常に分ならぬものが存在するというのが宿命である」といわれ「科学は“宇宙のある絶対のもの”とつながっていることを否定し得ない。これ以上のことは、科学者としては言えない……。《今や一流科学者は霊心科学界こそ実在の世界であるという宗教的「覚り」に入らんとしつつある。やがて“サトリ”の界にいや応なしに突入せしめられることを断言してはばからない》とも。

かくして私は宇宙に親和した心から“サトリ”なるものゝ見えざる世界へと遊探検。そして従来の無神論者が“カミサマ”の存在を知ることになるのであります。科学であっても、芸術であっても、すべて大宇宙の自然を源としその自然的世界観から我心のふるさと、日本古代思想へとタイムスリップしてゆく。

古代の人々は地球、宇宙に対し親子の情を抱きながら接していたようです。人間が生活を営む上でこのような情操がある、ないのとでは発展の仕

ければ宇宙や地球はただの物質と化し、人類だけが中心となってどのような侵略、破壊も人類だけの判断で許されてしまうでしょう。しかし古代日本人の



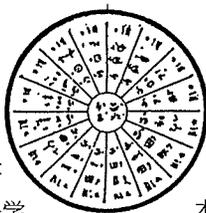
考え方は、大地は常に優しい母であり、母が子に乳を飲ませるように様々な生活の糧を与えてくれる直接的な存在であり、天は父のごとくたくましく時には恐ろしい存在であるというものでした。この様に論理を超えた情緒性として古代日本人の自然観は高度な精神性を保ち、天地と人とは親子の情の絆によってつながっているということでした。したがって子である人間が親である自然をむやみに破壊したり、穢したりすることは自分の親を傷つけることと同じであり、それは近代の学者が説くところの恐怖と禁制によって縛りつけるような自然ではなく、日本古来の自然観は血脈的自然観だったのであります。そして古代の人はまず一切の根

本となる色<sup>いろ</sup>霊と音<sup>おと</sup>霊、数<sup>かず</sup>霊と言<sup>こと</sup>霊の四大源力をこの森羅万象から覚りとしていたようです。

“言霊”は音・色・数<sup>カクカナ</sup>すべてのもゝに作用、日本太古の神代文字(象形神名・二千数百種程がある) = 神の言葉、から始まる。

神の言葉が万物の始源であり、言葉が初めに存在しその後、万物が出来たとも書かれています。さらに言葉自体に創造の力があり、言葉は生きているもの。そして“言霊”とは一口にいえば言葉を発することによってそれを聞く、聞かないにかかわらず、ものごとくに良きに、悪しきに作用する言葉の霊力とでもいえるのでしょうか。これは古代人に通じていたことだけではなく、転生再生をくりかえして現代の私達にも静かに生き続けているのではないのでしょうか。

21世紀は霊的文明時代ともいわれています。私は現在とオーバーラップさせながら、ますますこの古えの世界のとりこになっていくようです。



## 「KOIZUMI

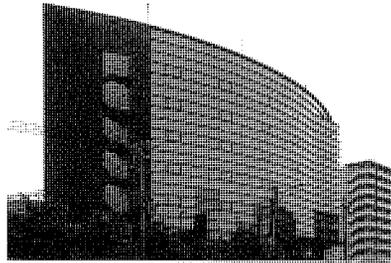
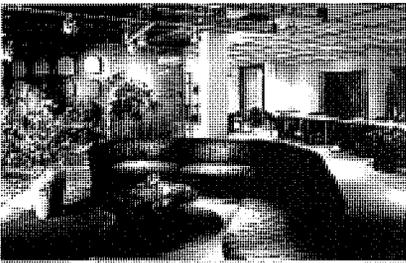
くらしのショールーム／イズム：エル大阪」のご案内

当社では、去る4月14日、大阪府箕面市の「みのお住宅総合展示場」横に、新ショールームを開設しました。

ショールーム内には、照明、家具、システムキッチン、システムファニチャーの展示コーナーはもちろん、各種のプレゼンテーション、シミュレーションコーナー、各種セミナーのための研修室を設け、一般顧客やプロユーザーのための、快適な空間づくりを応援させていただきます。

是非一度、ご来場いただき、見て、触れて、感じとっていただければ、幸いに存じます。

「KOIZUMIライティングシアター／イズム」もあわせてよろしく願いたします。



## 乃村工藝社・大阪事業所が完成

建築・外構担当 蔭山利夫  
インテリア・デザイン担当 郷力憲治

総工費 20 億円をかけて、大阪市住之江区東加賀屋（地下鉄・北加賀屋駅より5分）に建設を進めていた大阪事業所が完成、8月6日から業務を開始している。旧社屋（同市浪速区元町）は「難波オフィス」の名で残り、商環境第一事業部と建築メディア事業部の事務所となる。新社屋は鉄骨・鉄筋コンクリート造、地下1階、地上7階建て、延べ4913㎡の規模、ファースードはランドマーク機能を重視、上場した新しい、NOMURAのイメージが創出、出来ればと願った。インテリアは、快適さと、ゆとりを感じさせる吹き抜け空間を1階ホールを設けている他、国際化にともなう流れの中で、応接室をフランス風、アジア風、アメリカ風と変化をつけている。

旧館とのジョイント部は中庭をとり、アート空間に演出出来るよう、デザインされている。設計監理は乃村一級建築事務所、工事は乃村工藝社、協力、明和工務店。

## ——委員会だより——

### 第77回JCDゴルフコンペ

7月17日に木津川カントリー倶楽部にて開かれ、桃田紀男氏（ゼニヤプランニングセンター）が優勝されました。只今、同好会では会員を募集しております。奮って参加して下さい。

連絡先 日建店舗 磯崎又は川合まで

TEL 06(764)5584

ENTRANTS	柳生(A)	木津川(C)	Cross	H'cap	Net	Rank
植澤 俊一	46	50	96	11.2	84.8	13
東本 幸三	47	49	96	15.2	80.8	10
磯崎 敬男	44	43	87	9.6	77.4	5
加藤 徹彰	42	45	87	12.8	74.2	8位
蔭山 利夫	43	49	92	11.2	80.8	9
足立多次郎	48	57	105	28.8	76.2	4
桃田 紀男	43	43	86	19.2	66.8	優勝
大田 貞	49	50	99	17.6	81.4	12
片岡 正範	49	44	98	15.2	77.8	6
高田 博允	58	47	100	2.2	7.8	8
木岩 盛次	41	45	86	8	7.8	7
柳瀬 義明	59	58	112	19.2	91.8	B.B
東 徹	42	42	84	15.2	68.8	2位
山田雄二郎	54	51	105	12	9.8	15
第新 始男	48	47	95	13.6	81.4	11

組織委員会 平成2年6月1日(金)

- ・JCD創立30周年記念行事の件
- ・平成2年夏期ビアパーティーの件
- ・JCD関西支部組織委員会運営事業案の件

情報委員会 平成2年6月22日(金)

- ・情報誌22号
- 1) 次号より原稿依頼をお願いした場合出稿の際に氏名並びに顔写真も載せる。
- 2) 情報誌22号の内容打合せ及び構成打合せ
- 3) 岡氏より次号からの季刊誌 割り付の表提出あり

情報委員会 平成2年7月27日(金)

- ・情報誌23号の企画打合せ
- ・企画紹介欄は松下電工(株)に決定
- ・10月頃にOLD&NEWに施設記事を書けるための委員会施設見学を行う事になった。現在最初の見学地は「奈良今井町」の予定。

情報委員会 (久保グループ) 平成2年8月24日(金)

- ・情報誌23号 第2グループ編集委員会
- ・基本レイアウト 原稿依頼メンバーの決定

### ——編集後記——

皆様のご協力により、充実した内容満載の23号です。

S, K

# Nashop

**A&I**  
快適を科学します

●詳しいカタログを差し上げます。  
●カタログの請求お問い合わせは、  
（受付）大阪府東門前1-10-28  
松下電工ビル 企画課ミニハロテック  
JCTD 西野 伸作 TEL:06-6300-1131



National  
松下電工



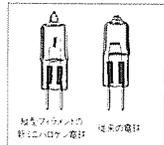
75Wミニハロゲン電球  
1灯(12V用)配線タクト用  
**NL03726B**  
標準価格19,800円(税別)  
ビーム角15度  
ダイヤルオフティカルミラー  
電子タウントランス内蔵



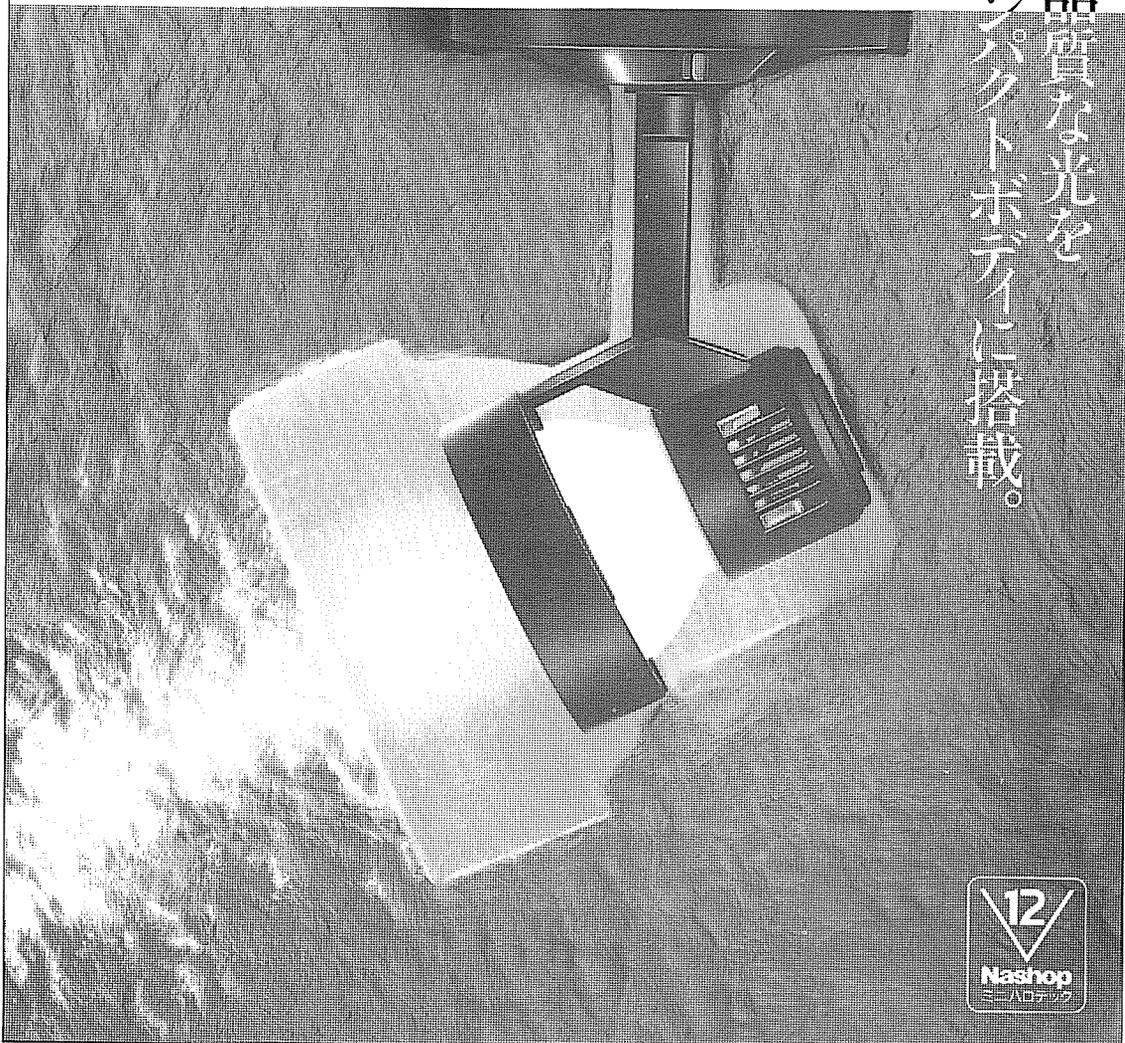
75Wミニハロゲン電球  
1灯(12V用)半導体型  
**NLB3716W**  
標準価格13,800円(税別)  
ビーム角15度  
ダイヤルオフティカルミラー  
タウントランス別置型(別売)

## ローボルトシリーズ ミニハロテック

光はパワフル&高品質に、器具はより小さく。店舗演出の最新トレンドに、ナシヨップが応えます。新開発縦型ファイラメント採用の新ミニハロゲン電球とマルチデザインブルミラーで、照度を約25%アップしながら体積は約1/3にコンパクト化(従来の比較型と比べ)。同時に、ファイラメント軸とミラー光軸の一致が、かつてない美しい、パターン配光も実現。さらに電球・ミラー分離設計で経済性も向上。デザインやビーム角で選べる236品種が、一気に登場しました。



ハイパワーで高品質な光を  
体積比1/3のコンパクトボディに搭載。



# 創造空間、新時代。

さらに進化した、スーパー ロジック タイル システム。

# SUPER LOGIX

塩ビ床タイル

新製品スーパーロジックが、フロアデザインをさらに前進させました。

●ロジックタイルからセレクトされたベースカラーにより、石目のアナログタイプ2種類、斬新なデジタルタイプ1種類、誕生。

●ベースカラーがロジックタイルからセレクトされているので、ロジックタイルとのデザイン張りが自然です。

●46×6×18×7×5×9=1,564,920通りの組み合わせが可能です。カラー×テクスチャ×ストラクチャで、イメージを確実に表現できます。

※スーパーグリッターも同じコンセプトで開発されています。

## 【Analog】part I

スーパーロジック  
アナログパートI (9色×2タイプ)

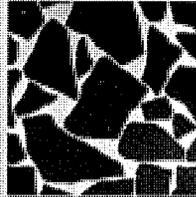
(テクスチャ=プレーン/ストーン・フラット)



## 【Analog】part II

スーパーロジック  
アナログパートII (7色×1タイプ)

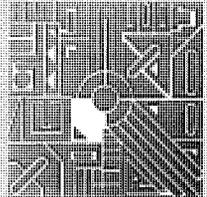
(テクスチャ=ストーン・フラット)



## 【Digital】

スーパーロジックデジタル  
(5色×1タイプ)

(テクスチャ=ストーン・フラット)



スーパーロジックアナログパートI  
スーパーロジックアナログパートII  
スーパーロジックデジタル

■価格(1㎡当り)

¥7,480

■サイズ(mm) 457.2×457.2×3  
■1カートン当り数量 16枚(約3.34㎡)

## Super Logix Tile System

スーパー ロジック タイル システムは、カラー、デザイン、テクスチャを自由自在に組み合わせできる、21世紀のフロアデザインシステム。柔軟な発想から生まれた画期的なコンセプトが、商業空間を進化させます。

### 1. Super Color Logix

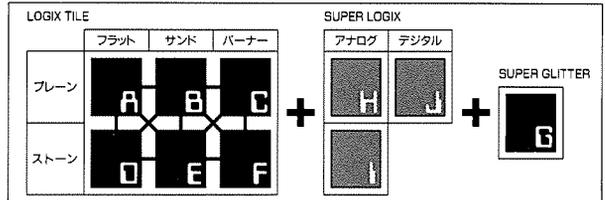
共通の色番号によるタイプ別使用。ロジックタイルの色対応。

### 2. Super Design Logix

無限のデザイン性、ロジックタイルのベースカラーを使用。

### 3. Super Cross Over Logix

表面特性/構造特性 Design by Super Logix Tile System A、B、C、D、E、F、G、H、I、J。



**SELKON**®

本店 神戸  
支店 札幌・東京・横浜・名古屋・大阪・  
広島・福岡  
営業所 仙台・埼玉・千葉・静岡・金沢・  
京都・岡山・高松・熊本・鹿児島

お問い合わせ・カタログ請求は  
近藤忠商事株式会社建築部まで

東京 03-294-1491

大阪 06-201-2341